



えんだより 12月号 (2019)



鍛錬遠足から始まった11月！お家の方々に作って頂いたお弁当に歓声を上げ、秋を満喫してきました。社会科見学での福岡空港では、大きな飛行機に手を振ったり、大きな声をあげたりとても貴重な経験をしてきました。楽しかった観劇会やアフリカ音楽会では小さなつぼみ組さんやすみれ組、たんぽぽ組さんも最後まで参加していました。アフリカ音楽会では、珍しい楽器や踊りに興奮気味でした。職員の若干一名がアフリカの衣装を着せられ団員達の一員に！アフリカの大地を感じさせられるような音楽に我を忘れて興じていました。

『ひょっとしたら！わたしの体にはアフリカのルーツが眠っているかも…』と錯覚していました。こうして忙しい11月は終わりました。今月になってやっとお遊戯会の練習が本格的になりました。未満見さん達は楽器や手遊びやダンスを披露するそうです。きっとかわいいことでしょう。以上見さんのちゅうりっぷ組さんはダンスやオペレッタ、ひまわり組さんとさくら組さんはミュージカルに挑戦です。



子ども達は自分のやりたいことに向かって大きな挑戦や必死になって努力する姿が見え始めました。さてさてどんなお遊戯会になるのでしょうか！今年のテーマは『おうちに帰ろう！』

です。当日をお楽しみに・・・ 

お遊戯会



日時 12月22日(日) 9:00 開場 9:30 開演

場所 福間中央公民館 テーマ『おうちに帰ろう！』

お芋のプレゼント



『先生！今年も暑さでお芋ほりだめだったようですね！良かったら私共の畑には大きなお芋ができていますので、子供たちにお芋ほりを体験させてやってはどうでしょう・・・』と一本の電話が入りました。園児の萩原あゆなちゃん、ゆうせい君のお父様からでした。障害者の自立支援をするお仕事をなさっていて、お声をかけて頂きました。残念なことに、日程が合わずお芋だけを頂くことになりました。



後日、泥のついた大きなお芋が届きました。子供たちには少々、不自由な体や心を持った方々が一生懸命お芋を作り、みんなに分けて下さったことを話し、みんな袋に詰めて持って帰ることに致しました。又、あゆちゃんのお父様やお母様には『皆様が一生懸命作ったお芋が、子供たちを喜ばせたことをお伝えください』とお伝えしました。今日おいしいお芋をみんな持って帰ります。『美味しいね！美味しいね！良かったね！』と話しながら召し上がって下さい。今年は、お芋ほりは出来なかったけれど、大きな『ありがとう！』をみんなで掘ったお芋ほりになりました。

年末年始のお休み 12月29日(日)～1月3日(金)

御用納め 12月28日(土) ・ 御用始め 令和2年1月4日(土)

* 両日とも居残り保育はありません。